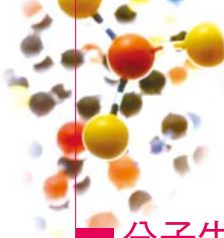




日本分子生物学会

The Molecular Biology Society of Japan





分子生物学とは？

分子生物学は、分子構造・生命情報、分子・複合体の機能、細胞の構造と機能など、生命現象を分子レベルで解明することを目指してきました。

DNAの二重らせん構造解明を出発として、爆発的に進歩を続ける学問領域であり、現代生物学そのものである分子生物学は、人類の将来を担う根幹となる学問領域の一つです。

学会の活動内容

日本分子生物学会は、学問の新しい流れに大胆かつ柔軟に取り組み、形式より実質を重んずる気風を特徴に、分子生物学に関する研究・教育を推進し、我が国における現代生物学の発展に寄与することを目的に活動しています。

1978年に約600名で発足した本学会は、研究活動の柱となる年会(学術集会)の開催や学会誌(学術論文誌)の刊行に加え、近年では国際会議の開催支援により、若手研究者の活躍の機会を増やすと同時に、日本発の研究を世界に向けて発信する取り組みも行っています。

現在13,000名以上の会員を有する生物学分野における最大規模の学会として、学校教育現場のサポートや、研究に関わる仕事で働くためのキャリアパス形成の推進、研究倫理の啓発などにも力を入れています。

入会申込のご案内

日本分子生物学会へのご入会手続きはオンラインでも受付を行うことができますので、入会を希望される方は学会ホームページへアクセスしてください。カード決済にも対応しています。

会員の皆様には会報(和文・年3回)と年会プログラムをお送りいたします。また、学会誌『Genes to Cells』(英文オンラインジャーナル・年12回)のフリーアクセス、学術集会での発表資格を取得できます。

日本分子生物学会へのご参加をお待ちしています！

会員種別	入会金と年会費
正会員	7,500円(入会金1,000円 + 年会会費6,500円)
学生会員	4,000円(入会金1,000円 + 年会会費3,000円)
次世代教育会員	7,500円(入会金1,000円 + 年会会費6,500円)
賛助会員	年会会費一口40,000円(一口以上、入会金なし)

※ 学生会員としてご入会の場合は学生証のコピーか在学証明書が必要です。

※ 次世代教育会員は小・中・高等学校の教員またはこれに準ずる方が対象です。

※ 65歳以上で会員歴通算20年以上など所定の条件に該当する方向けの「シニア会員」もあります。

※ 賛助会員のご入会手続きについては学会事務局へお問い合わせください。

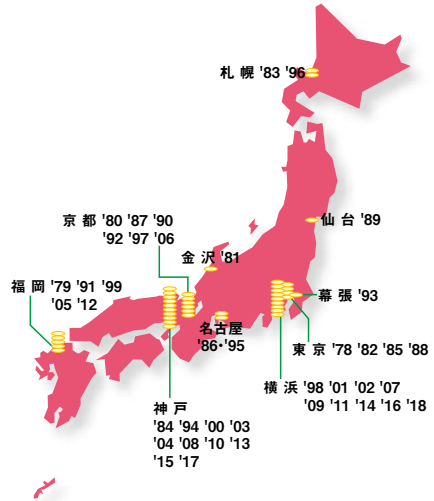
※ 本学会の会計年度は10月1日から翌年の9月30日までとなります。

年会

研究者や学生の方に研究成果を発表いただく場、そして様々な分野の方と交流いただく場として、本学会では年会を毎年開催しています。

7,000名以上が参加する近年の年会においては、一般演題も3,000件近く集まり、会場は熱気と活気に溢れています。また、高校生研究発表の枠を設ける試みも好評を博しています。

年会では、一般の方が参加できる市民公開講座も開催しています。



富澤基金による若手研究助成

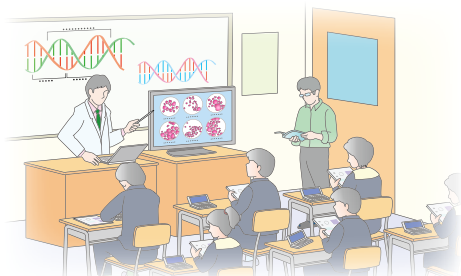
分子生物学に関連する生命科学の基礎的な領域において独創的な研究を行い、将来の発展を期待し得る若手研究者を助成するための基金を創設しています。研究推進に関係することであれば用途は限定せず、年度ごとに5名程度の方へ助成しています(一人 300万円)。

※ 原則として39歳以下の若手研究者が対象で、本学会の会員・非会員は問いません

高校などへの講師派遣

幅広い研究分野を対象に日々めざましく研究が進んでいる分子生物学は、高校生物の教科書でもひとつの大きな柱として取り上げられるようになりました。そこで本学会では、全国の大学や研究所、企業などに所属している会員有志の協力により、高校などへ無償で講師を派遣する事業をスタートしました。

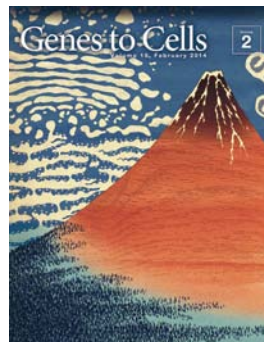
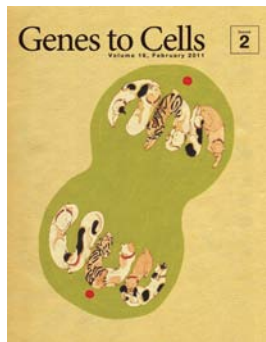
学習の進み具合に関係なく、生物学の面白さを伝えることに主眼をおいた講義など様々なご希望にお応えています。また、この事業は、高校や中学の学生向けの講義だけでなく、教員の方向けに最新の分子生物学に関する情報をお届けするための講演会や講習会などにも対応しています。



Genes to Cells

1996年に創刊された学会誌『Genes to Cells』は、生命科学分野において国際的に高い評価を得ている英文のオンラインジャーナルです。会員はフリーでアクセスいただけます。

『Genes to Cells』をぜひ「自分たちのジャーナル」として、論文を投稿される際には発表の場としてお考え頂きたいと願っています。実験、理論、フィールドワーク、方法論など生命科学のどの分野の論文でも受け付けています。



日本の伝統絵画の中に生命科学の遊び心を加えた表紙デザインは、学会HPでご覧いただけます。

その他の事業のご紹介

☑HPやSNSならびに会員一斉メール配信を活用し、積極的な情報発信に努めています。

豊富なコンテンツを掲載しているHPに、ぜひ一度アクセスしてみてください。

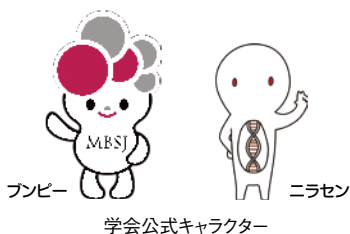
※ 人材公募、学術賞、研究助成やプロジェクトの募集、関連シンポジウムのご案内など

☑理事会内に担当委員会を設置し、各種学術賞や研究助成の選考・推薦を通じて、研究者の皆様をサポートしています。

☑若手研究者のキャリアパスを応援しています。

☑男女共同参画活動に積極的に協力しています。

☑研究倫理の問題全般に取り組んでいます。



お問い合わせ

特定非営利活動法人 日本分子生物学会 事務局

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋2-11-5 人材開発ビル4階

TEL : 03-3556-9600 FAX : 03-3556-9611 E-mail : info@mbsj.jp

<http://www.mbsj.jp/>



分子生物

検索